

公表

事業所における自己評価結果

公表日 2025年 2月 25日

事業所名	公表	公表日		公表日	
		2025年	2月	25日	
事業所名	公表	公表日		公表日	
放課後等デイサービス C.win	公表	公表日		公表日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	90%	10%		指導訓練室などのスペースは適切に確保しておりますが、不要なものを片付けて子どもたちが安全に過ごせる場を作っていくよう努めます
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%		適切な人数配置で支援を行っています
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	90%	10%	2階までの殿堂昇降機を設置し、車いす対応できるようにしています	階段やトイレにはしっかりとスロープ、手すり等を設置しており、安全面の点検をしていきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	80%	20%	窓を開けて、換気に努めている。毎日、掃除をし、清潔な空間を保つようにしています	今後も、こどもたちの活動に合わせた空間になるよう、衛生面などに配慮しながら、努めます
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	特性に合わせて、空間を確保したり、部屋を分けたりしています	子どもの特性に合わせた個別の部屋確保に努めます。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	会議を通して、PDCAサイクルについて研修ができています	全員が、PDCAサイクルに参画できるよう、評価を行い、結果を情報交換していくことで、業務改善に取り組んでいきます
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	保護者アンケートの結果を真摯に受けとめ、業務改善につなげるようにしています	ホームページ上にどちらも公表をし、業務改善につながるようにしています
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	職員の意見が共有できる風通しの良い職場作りに努めています	職員会議を開き、職員一人一人から意見を広く聞いて業務改善につなげています
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%		第三者委員会の設置には至っておりませんが、関係機関や有識者からの評価を基に今後のサービスの向上を図りたいと考えています
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	研修の機会があれば、全ての職員が研修に参加できるよう配慮を行っています。また、研修後は必ず資料をもとに研修報告を行っています	研修には積極的に参加をし、研修内容は職場研修で職員の資質向上を図っています
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	公表されています	支援プログラムについては、会議で、よりよい支援につながるよう検討し、お便りやブログで公表しています
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	作成しています	担当者会議などで、情報を頂き、相談員からのご意見を頂きながら、ニーズをもとに課題を客観的に分析した上で計画を作成してまいります
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	職員全体で情報を共有し、共通理解のもとに責任者だけでなく計画が作成されています	責任者がサービス計画を作成するだけでなく、職員全員が個別の支援を共通理解した上で、効果的な支援へとつなげていきます
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	サービス計画にそった支援が実施され、PDCAサイクルによって改善されています	これからも個々の特性を十分に考慮し、個別支援計画と集団活動を組み合わせ、プログラムしてまいります
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	確認しています	日々の行動観察を観察するうえで、ツールを用いたフォーマルなアセスメントを使用し、適応行動の状況を確認してまいります
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	作成しています	「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、サービス計画を作成しております。また、随時、こどもの支援に必要な項目が適切に設定されているか、その上で、具体的な支援内容が設定されているかを振り返り、より良い計画を作成していきたいと考えます
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	行っています	会議で、活動プログラムを検討し、チームでより良いプログラムにしています
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	活動プログラムにおいては、作業療法士や保育士、また教員経験者等がそれぞれの専門的立場から、プログラムを提案し固定化しない工夫をしています	活動プログラムにおいては、作業療法士や保育士、また教員経験者等がそれぞれの専門的立場から、プログラムを提案し、より効果的なプログラム作成につなげていきます
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	行われている	ガイドラインは研修などで共有しています
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	行っている	基本的に管理者が全ての会議に参加しておりますが、情報が不足していると感じたときは他の支援員とともに参加するようにしております
	21 支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	共有している	送迎の際に日々の状況、学習の進展等聞き取り、担当者会議時に支援内容の共有をしています。些細なことが重要事項につながることもありますので伝達漏れがないように努めます
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	80%	20%	週1回の職員会議では、必ず、児童の共通理解を全員ではかっています	現在、医療的ケア児の受け入れはございませんが、必要がある場合には、関係機関に繋ぎ、積極的に連絡体制づくりに努めます
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	行っている	モニタリングで情報交換をして相互理解に努めております
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%	自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供を組み合わせ支援を行っています	今後も、4つの活動を基本に、支援が十分に効果を上げていくように努力してまいります
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	行っている	一人一人に考えを持たせる場作り、朝の会、帰りの会では、感想を発表する場、活動後の振り返りなど、必ず、自己決定の場が持てるよう場を設定し支援を行っている
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	参画している	基本的に管理者が全ての会議に参加しておりますが、情報が不足していると感じたときは他の支援員とともに参加するようにしております
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	80%	20%	整えている	会議等、参加する機会があれば積極的に参加し、支援を行う際に大切な連携を構築してまいります
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	行っている	送迎の際に、日々の状況、学習の進展等、聞き取ります。また、相互の様子を情報交換します。また、担当者会議時に支援内容の共有をしています。ここでもヒヤリハットを忘れず、些細な事でも伝え合うように心がけていきます。
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	90%	10%	努めている	会議等に積極的に参加をし、保育所や幼稚園、認定こども園児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めて参ります
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%	提供している	書面を作り送迎の際に丁寧に説明しています
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	90%	10%	設けている	事業所で取り組んでいる支援を保護者に伝えてご自宅でもできる支援を伝えています

	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	70%	30%	機会がある	来年度は頃合いを見ながら開催していこうと思います
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	90%	10%	参加している	参加する機会があれば、積極的に参加をしていきます
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	行っている	ご家庭のニーズなどを職員で共有し適切に対応できる体制を整えています。また、送迎の際に、様子を報告するなどして共通理解を深めています
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	行っている	常に様子を把握し、家族に対して適切な家族支援プログラムを提供できるように努めて参ります。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	行っている	個々に合わせた伝達方法で情報提供に努めています
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	設けている	個別の支援計画については、モニタリングを行い、目標の達成度や課題を保護者と共有して作成していきます
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	得ている	しっかりと保護者に周知していただけるように努めておりますが、お便りなどを作成しより一層の周知に努めて参ります
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	行っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	80%	20%	支援をしている	保護者どうしで交流する活動や保護者会を開催する方向で検討していきます
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	苦情には迅速、かつ適切に対応しています	対応マニュアルを作成し、職員で誠意ある対応ができるよう日々研修を行います
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	インスタグラムは随時タイムリーに発信し、情報を保護者へ向けて発信しています	現在、医師の指示書に基づく適切な対応が必要な方のご利用はありませんが、慎重に対応していきます
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	研修を行い、職員の意識を高めています	研修を行い、個人情報の取り扱いについて、十分注意していきます
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	意思の疎通や情報伝達の配慮をしています	送迎の際に日々の状況、学習の進展等聞き取り、担当者会議時に支援内容の共有をしています。些細なことが重要事項につながることもありますので伝達漏れがないように努めます
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	70%	30%	図っている	地域に開かれた事業運営に努めて参ります
非常時の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	90%	10%	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルを作成し、5月11月3月と訓練を実施しました	訓練を実施するなかで、より実践につながる訓練を実施していきます
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	行っている	防災の専門家を招いて研修を行い、非常災害の発生に役立つ訓練を実施していく予定です
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	個別支援シート作成する際に、保護者と面談を行い、こどもの状況を詳しく把握し、支援につなげるようにしています	今後も、保護者ときめ細かい交流を行い、面談を行いこどもの状況を詳しく把握し、支援につなげるようにしていきます
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%		現在、医師の指示書に基づく適切な対応が必要な方のご利用はありませんが、慎重に対応していきます
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	安全計画を作成し、訓練を実施しています。振り返りを行っています	安全計画を周知するための研修を随時行い、訓練を宇志位することで、より良い安全管理を実施していきます
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%		しっかりと保護者に周知していただけるように努めておりますが、お便りなどを作成しより一層の周知に努めて参ります
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	ヒヤリハットについて、すぐに情報共有できるようにし、改善策も話し合ってきました	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けてきめ細かい方策を検討していきます
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止研修を定期的に行っています。県や市が行う研修に参加をし、研修報告を行ってきました	虐待防止研修を定期的に行い、適切な対応をとる事ができるようにしています
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%		現在、身体拘束の必要のある方のご利用はありませんが、慎重に対応していきます